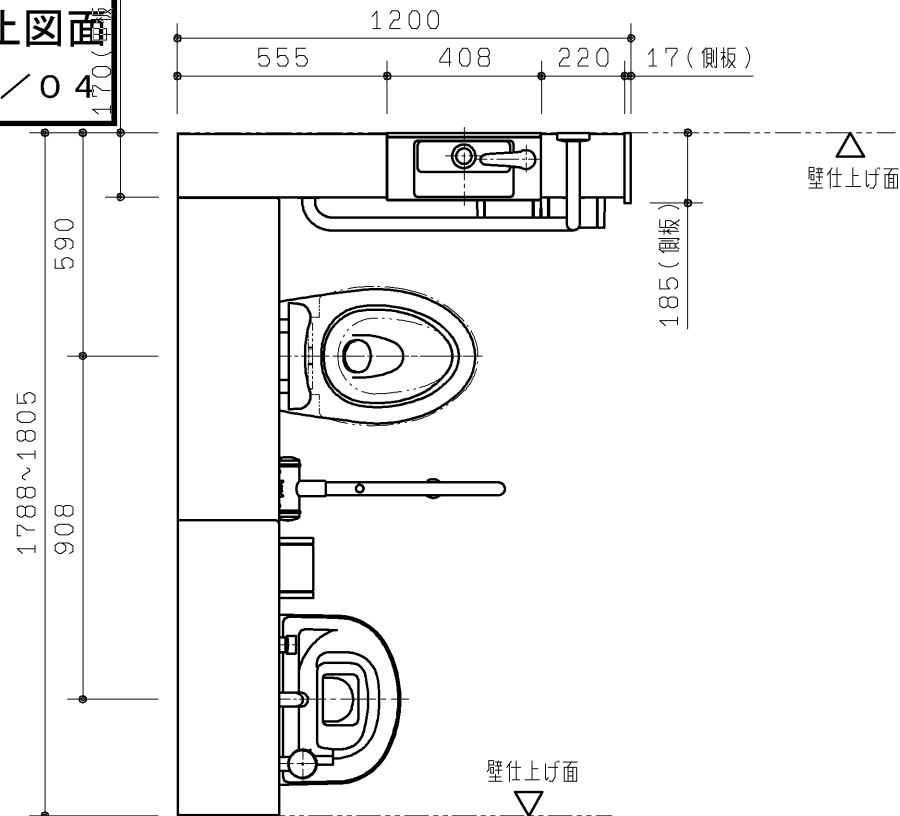
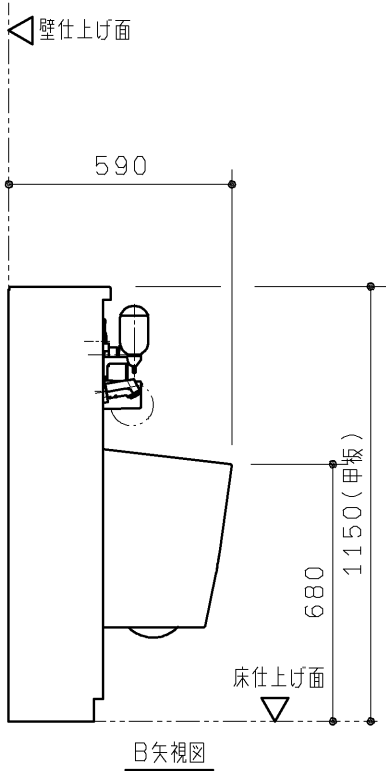
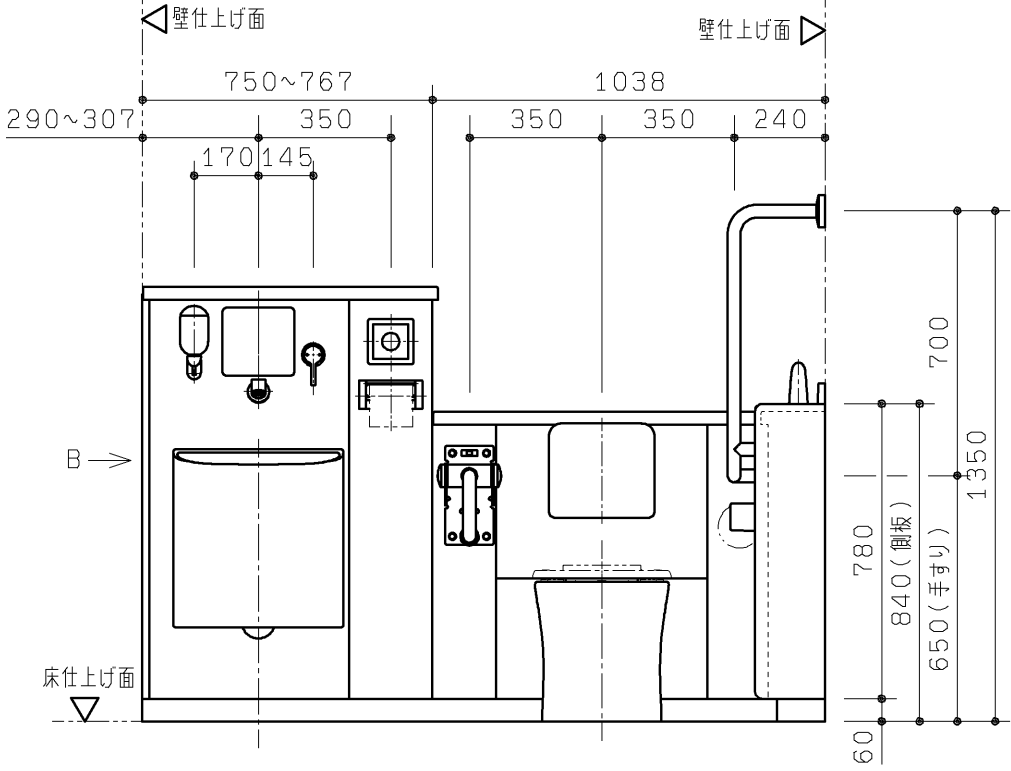
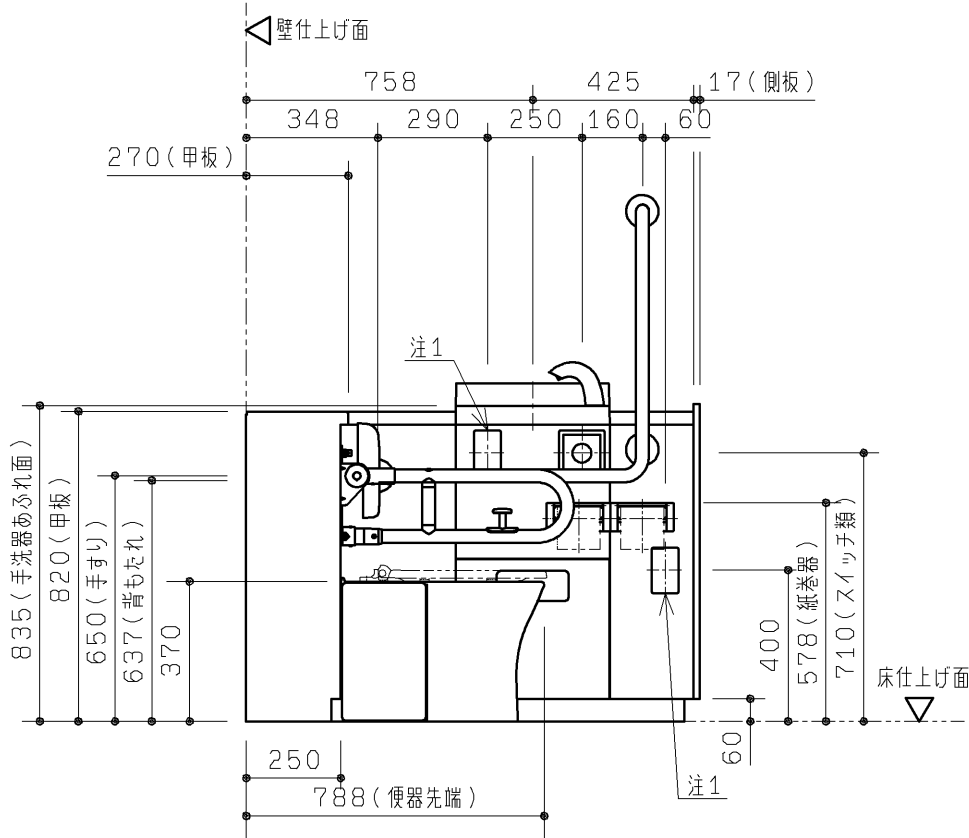


生産中止図面
2016/04



品 番	品 名	仕 様
UAD95R*A2E*N*	コンパクト多機能トイレパック	汚物流し(側板なし)・ 手洗器あり・右勝手

手すりカラー
W:ホワイト
B:ディープブルー
汚物流し電気温水器
D:おまかせ節電なし
S:おまかせ節電あり
N:電気温水器なし
タンク給水用水質
1:水道水
2:再生水



B矢視図

TOTO						第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレパック 外観図 (汚物流し(側板なし)・手洗器あり/右勝手)
製図 鈴木	検図 大里	溝口	日付 14. 12. 15	尺度 1:20	品番 UAD95R*A2E*N*			
備考 全7枚中の1枚目						図番 1-UAD95R=A2E=N=		

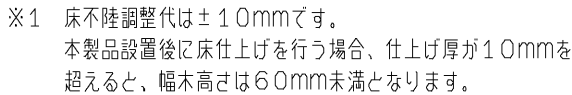
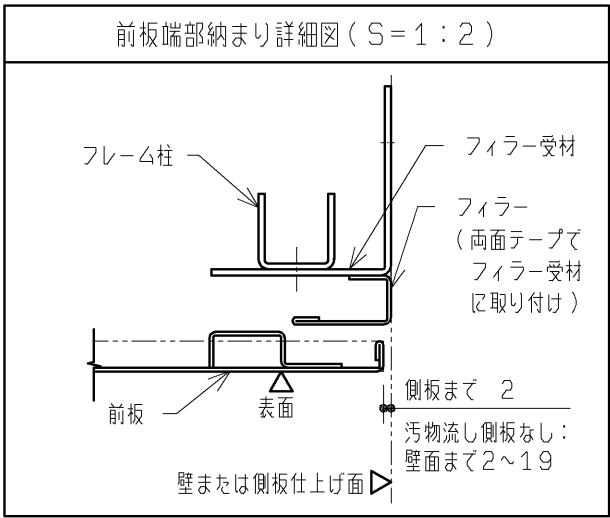
注1: 呼出しボタン(別途手配)が設置できます。(ふさぎプレート付き)

2016/内訳4

$$\begin{array}{r} \times 2 \times 3 \\ \times 2 \end{array}$$

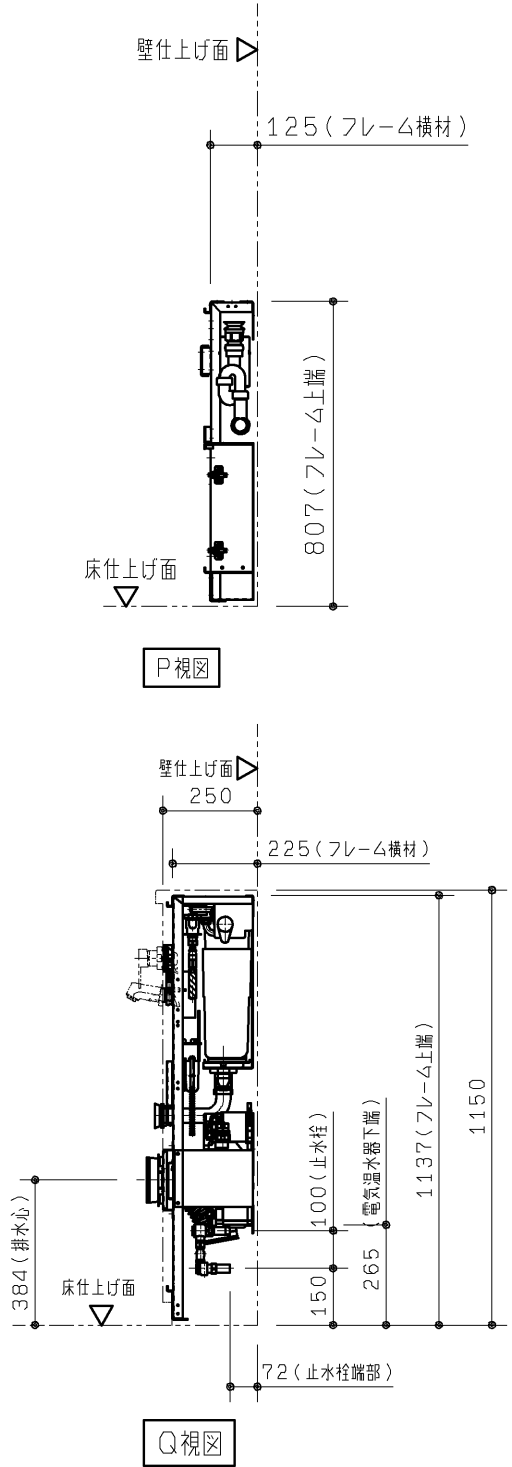
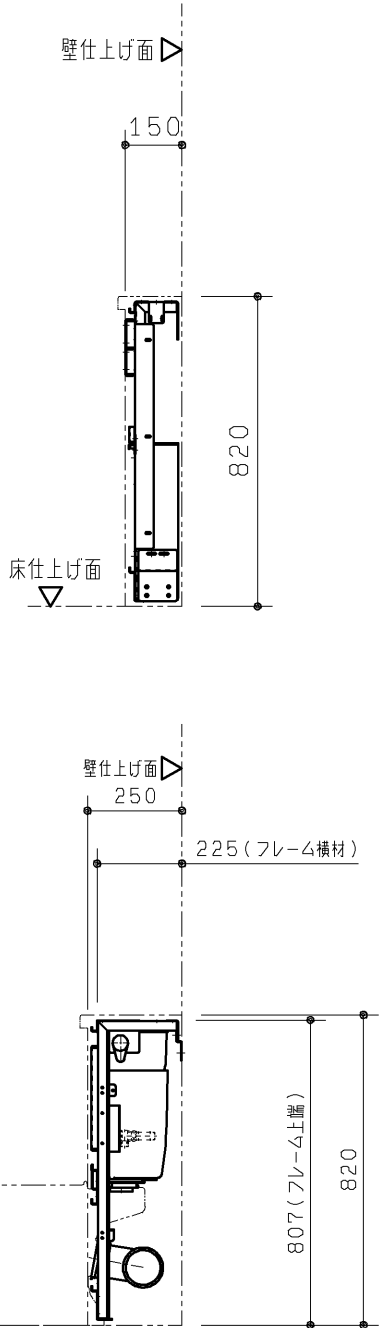
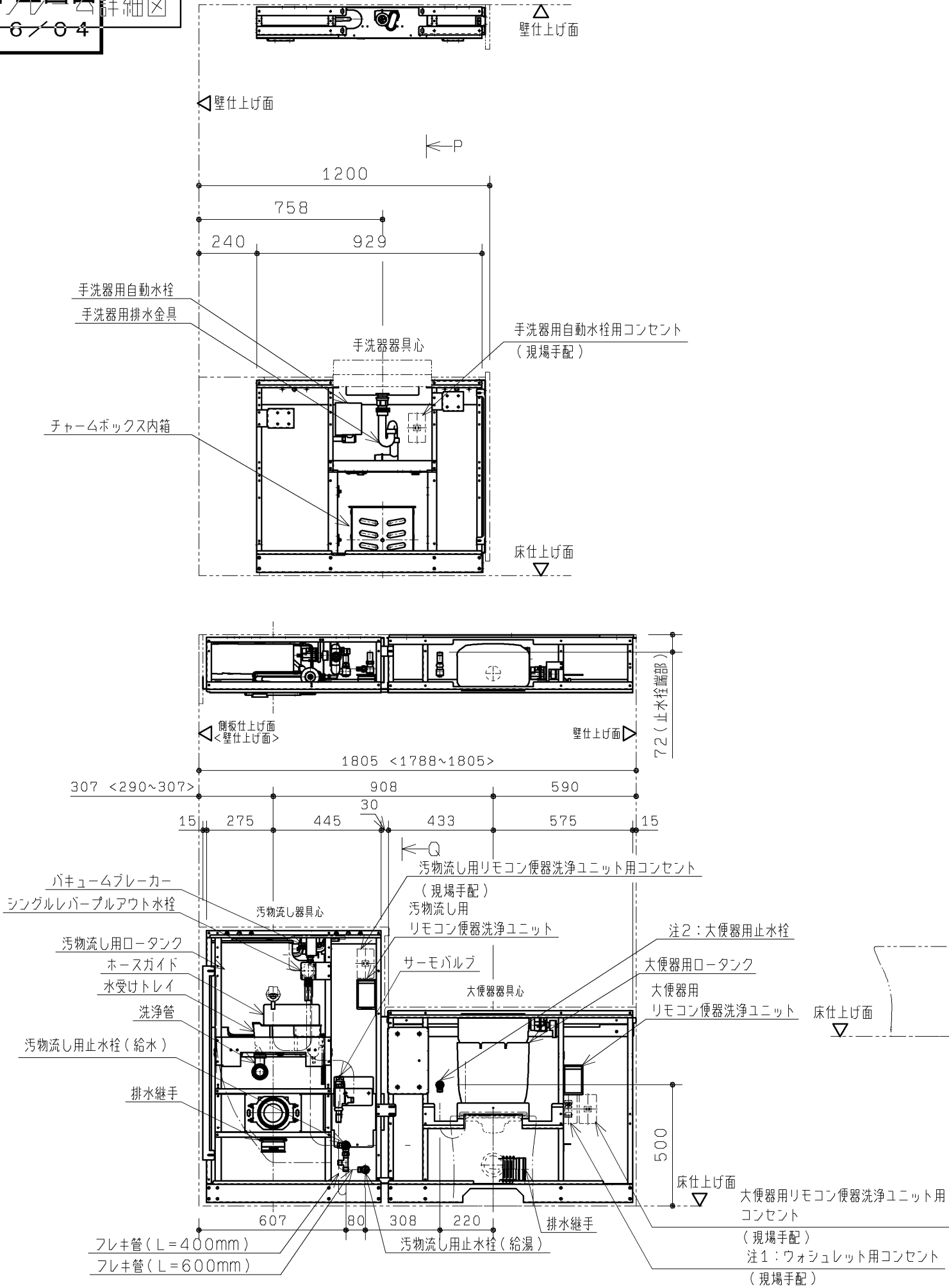
■ 工期事前確認

■使用上のご注意

A3

生産中止図面
2016/04

注1：詳細は5枚目をご確認ください。
注2：ウォシュレットありの場合は、ウォシュレット分岐金具が接続されます。



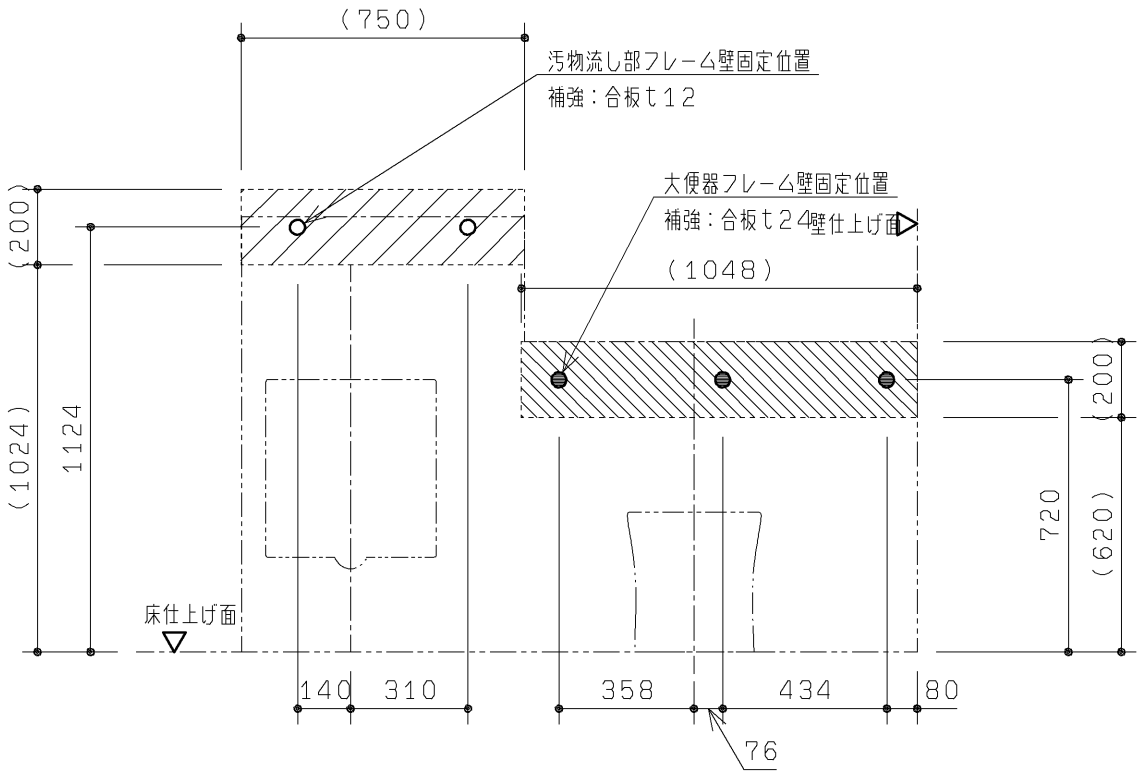
※<>内寸法はUAD95系の寸法となります。

TOTO				第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレパック フレーム詳細図 (汚物流し・手洗器あり/右勝手/水道水/汚物流し電温なし)
製図 西沢	検図 大里	溝口	日付 13. 09. 27	尺度 1:20	品番 UAD94R1A***NN* UAD95R1A***NN*	図番 T-UAD94R1A==NN=
備考 全7枚中の3枚目						

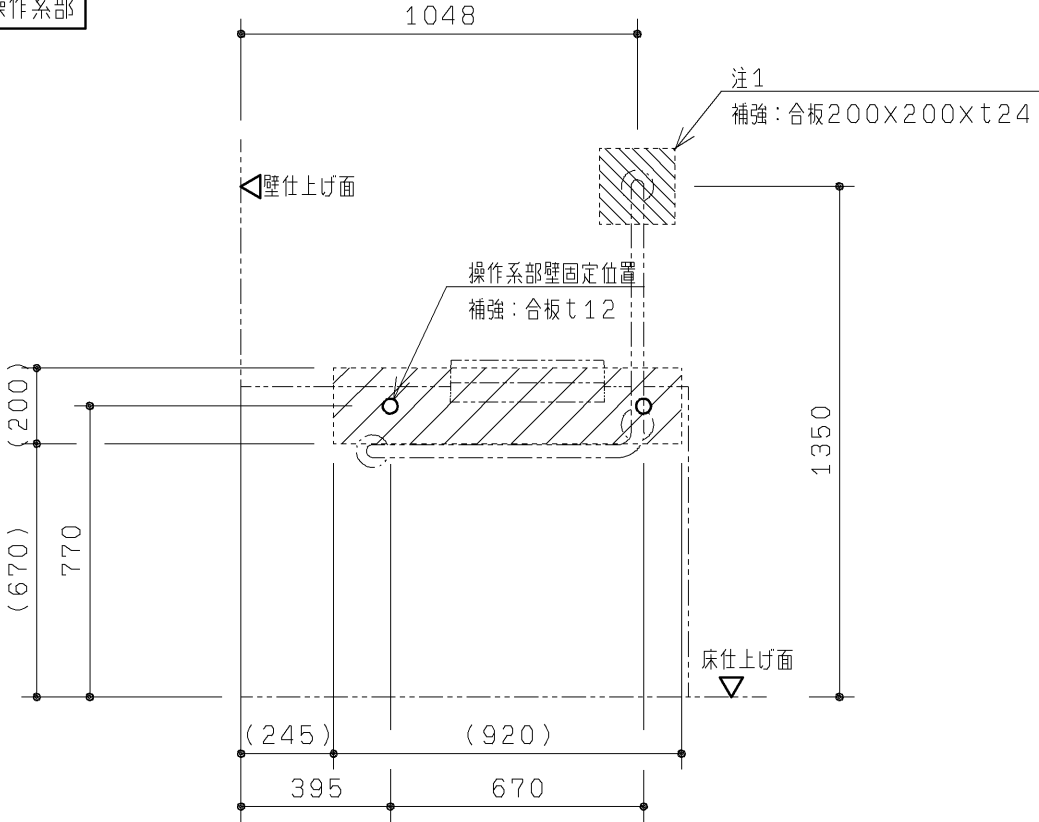
生産中止図面
2020事前施工情報

■壁固定部

大便器部・汚物流し部



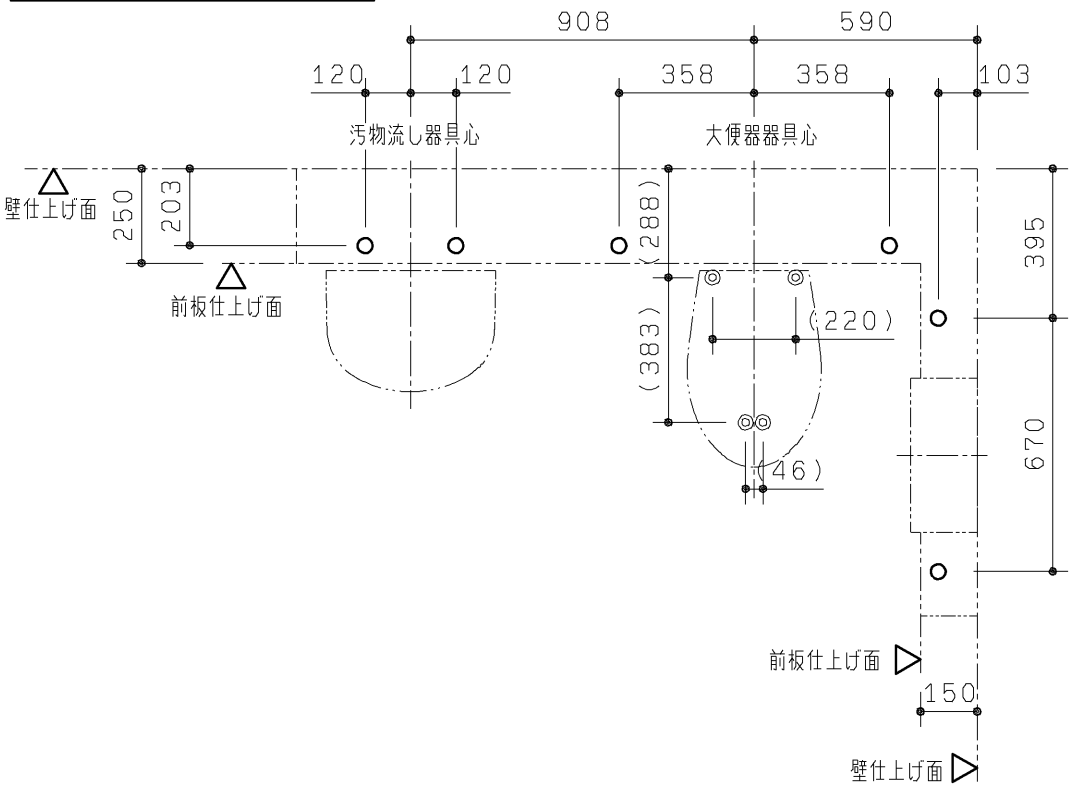
操作系部



壁固定位置には補強が必要となります。
下記の注記をご参照ください。

■床固定部

大便器部・汚物流し部・操作系部



注：壁固定位置は、上図に示す○部および●部になります。

下地別の壁固定部材を下表に示します。

壁下地がLGS＋耐水合板の場合、JAS規格相当の耐水合板を使用してください。

（フレーム）

壁下地	壁固定部材	
コンクリート	樹脂プラグ（タッピンねじφ4.5～φ6、2用） 下穴φ8、深さ：55	同梱
LGS＋耐水合板	トラスタッピンねじ φ5×50	同梱

（L型手すり：上部固定4点）

壁下地	壁固定部材	
コンクリート （仕上厚10mm以内）	アンカーボルトM6×85 下穴φ6、深さ：85	同梱
LGS＋耐水合板	コーチねじ φ6×70	同梱

注：大便器床固定位置は、左図に示す◎部になります。

（ ）寸法は目安ですので、現場にて大便器を合わせて下穴を開けてください。

（大便器）

床下地	床固定部材	
コンクリート （仕上厚10mm以内）	樹脂プラグφ4.5～φ6、2用 下穴φ8、深さ：55	同梱

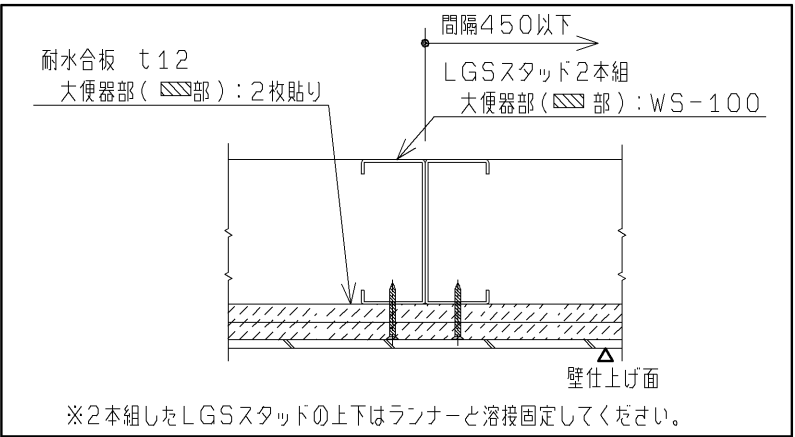
注：壁下地がLGSの場合、フレームが強固に固定できるよう

あらかじめ壁に下記の補強をご用意ください。

斜線部、及び斜線部を含めた十分に広い範囲を補強してください。

（斜線部は必要最小限の貼り付け目安を示しています。）

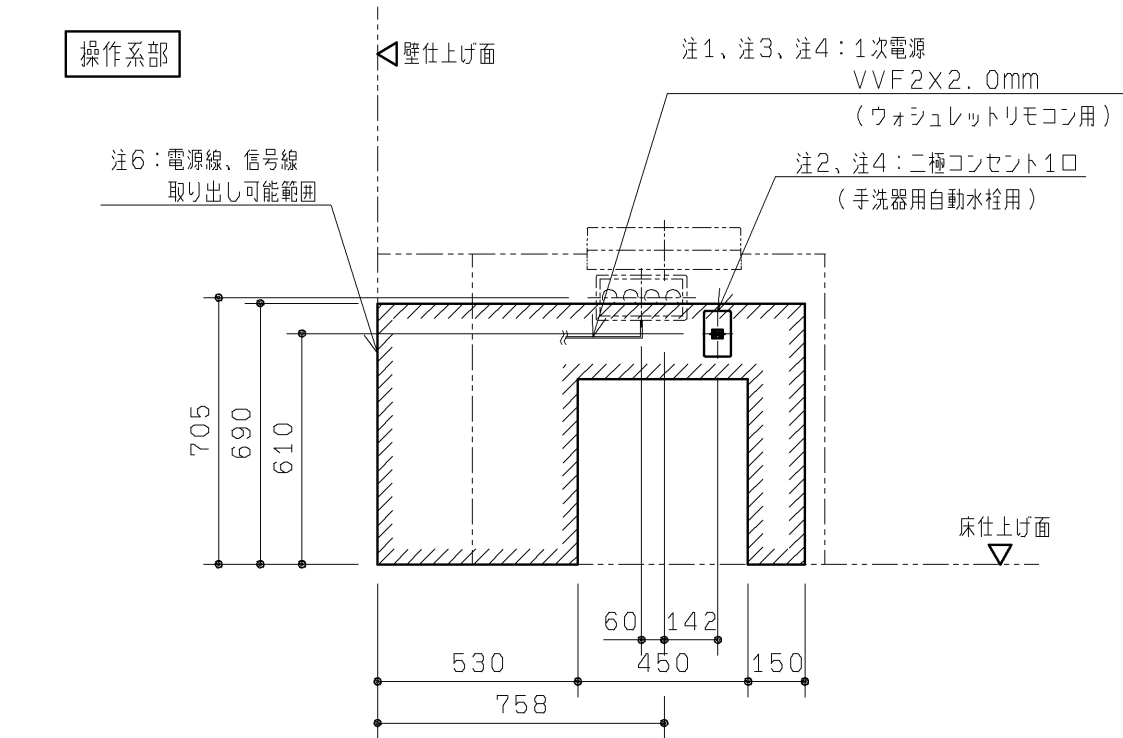
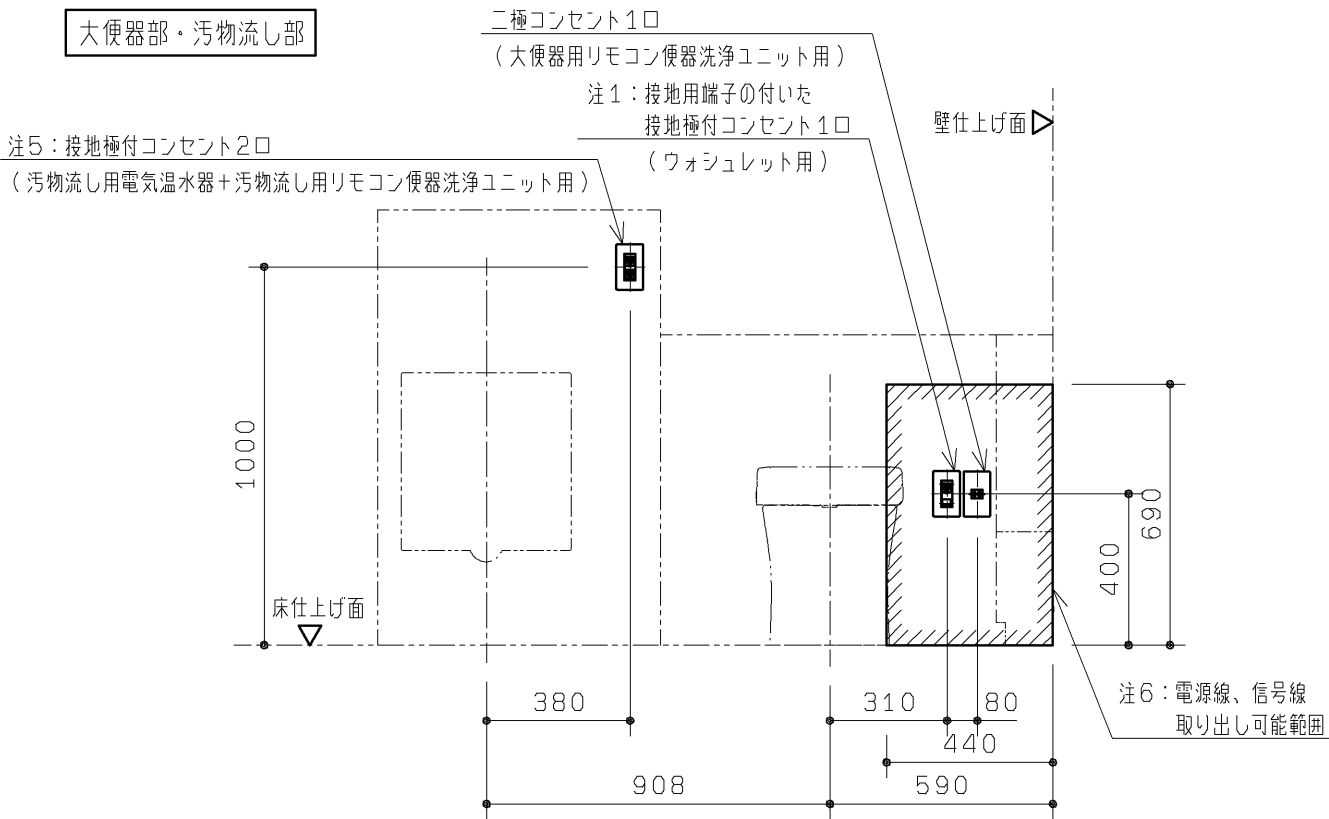
壁がLGS（H＝4m以下）の場合の補強方法



注1：壁下地がLGSの場合、耐水合板t12を2枚

またはt24を1枚貼りしてください。

TOTO			第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレパック 事前施工情報 （汚物流し有・洗面器無／右勝手）
製図 坪根	検図 坂岡	日付 12. 12. 25	尺度 1：20	品番 UAD94R***** UAD95R*****	図番 H-UAD94R=====（1
備考 全7枚中の4枚目					



注：各製品の消費電力を確認の上、電気工事を行ってください。部材は現場手配となります。

注1：普通便座仕様の場合は必要ありません。

注2：内蔵器具・フレームと干渉するため、必ず埋込コンセントを準備してください。(露出コンセントは設置不可)

注3：点検口として外す場合がありますので、配線は1m程度余裕を持たせて準備してください。

注4：ウォシュレットリモコンの電源をコンセント投結にする場合、二極コンセント2口に変更してください。
投結はTYC502を別途手配ください。

注5：接地極付コンセントは、パナソニック電工(株)品番：WN1512K(相当品)を準備してください。

注6：はウォシュレットリモコン用1次電源、呼出しボタン用電源線・信号線の取り出し可能範囲を示します。

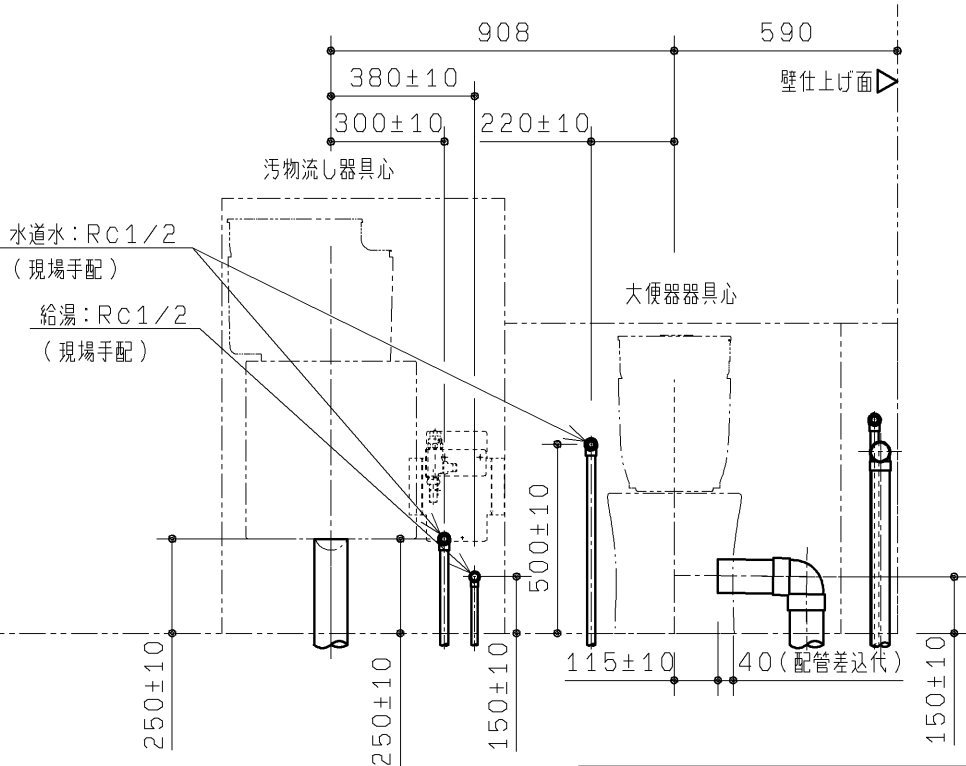
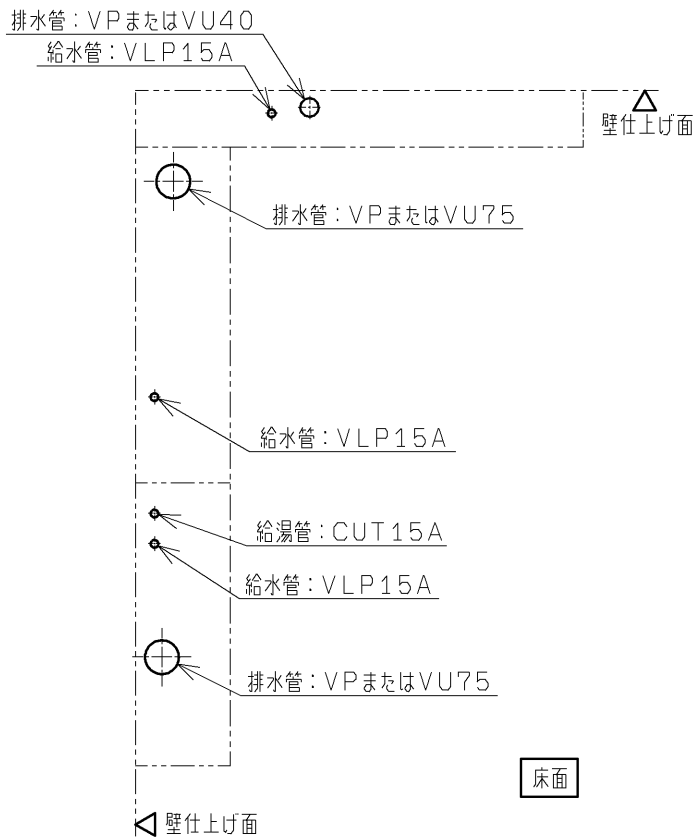
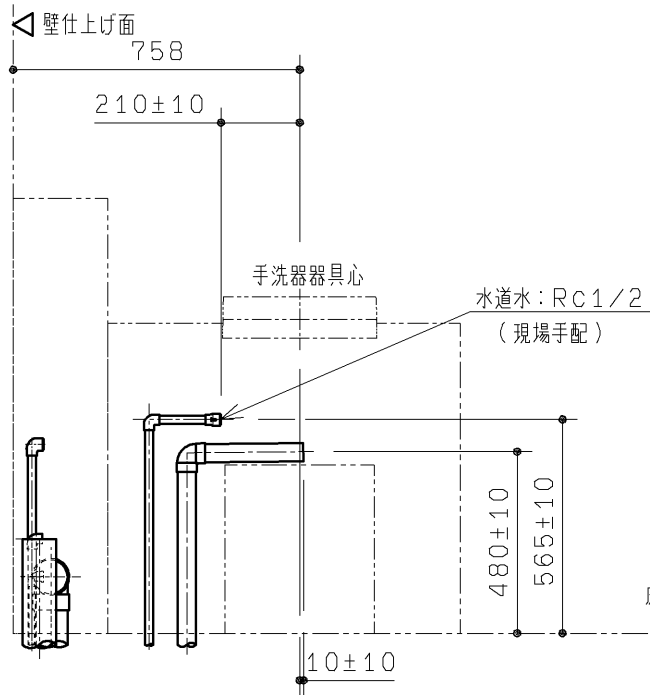
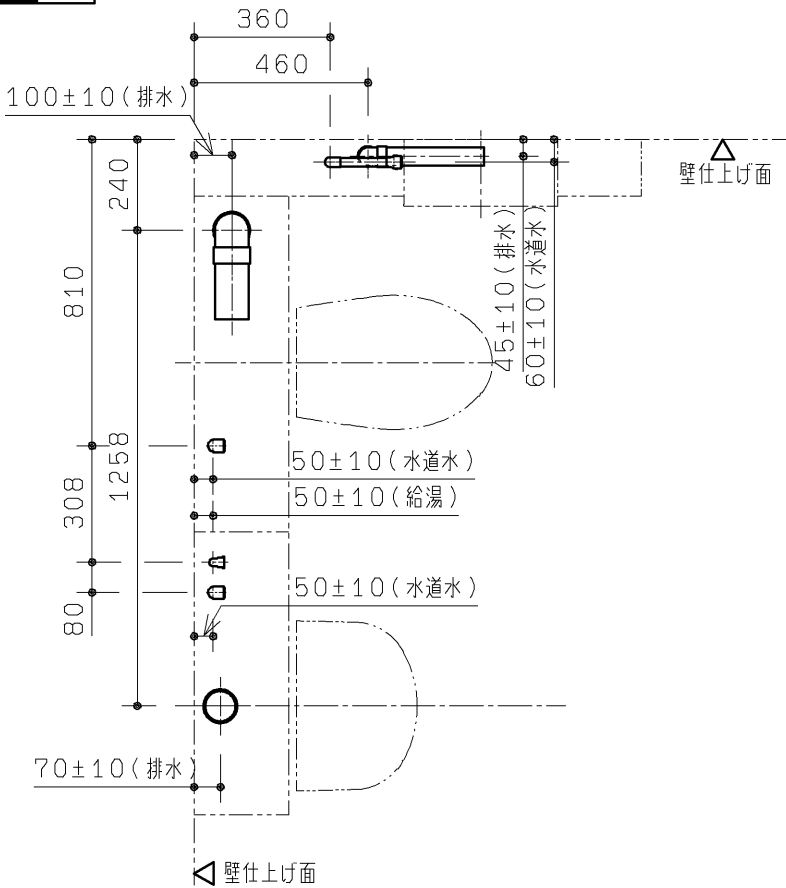
器具種類	電源	定格消費電力	備考
大便器用 リモコン便器洗浄ユニット	AC100V 50/60Hz	常時1W、 駆動時30W	ACアダプター電源コードの長さ：1.9m
汚物流し用 リモコン便器洗浄ユニット	AC100V 50/60Hz	常時1W、 駆動時30W	ACアダプター電源コードの長さ：1.9m
注1 ウォシュレットリモコン	AC100V 50/60Hz	1W	
注1 ウォシュレット	AC100V 50/60Hz	1280W	電源コードの長さ：1.0m、アース線の長さ：0.2m
汚物流し用電気温水器	AC100V 50/60Hz	600W	電源コードの長さ：0.7m
手洗器用自動水栓	AC100V 50/60Hz	常時0.4W、 作動時0.6W	電源コードの長さ：0.75m

TOTO		第三角法	単位 mm	名称	コンパクト多機能トイレパック 事前施工情報 (汚物流し・手洗器あり/右勝手)
製図 坪根	検図 坂岡 口本	日付 13.02.27	尺度 1:20	品番	UAD94R※A※※※※※ UAD95R※A※※※※※
備考 全7枚中の5枚目				図番	H-UAD94R=A=== (2

生産中止図面

20事前施工情報

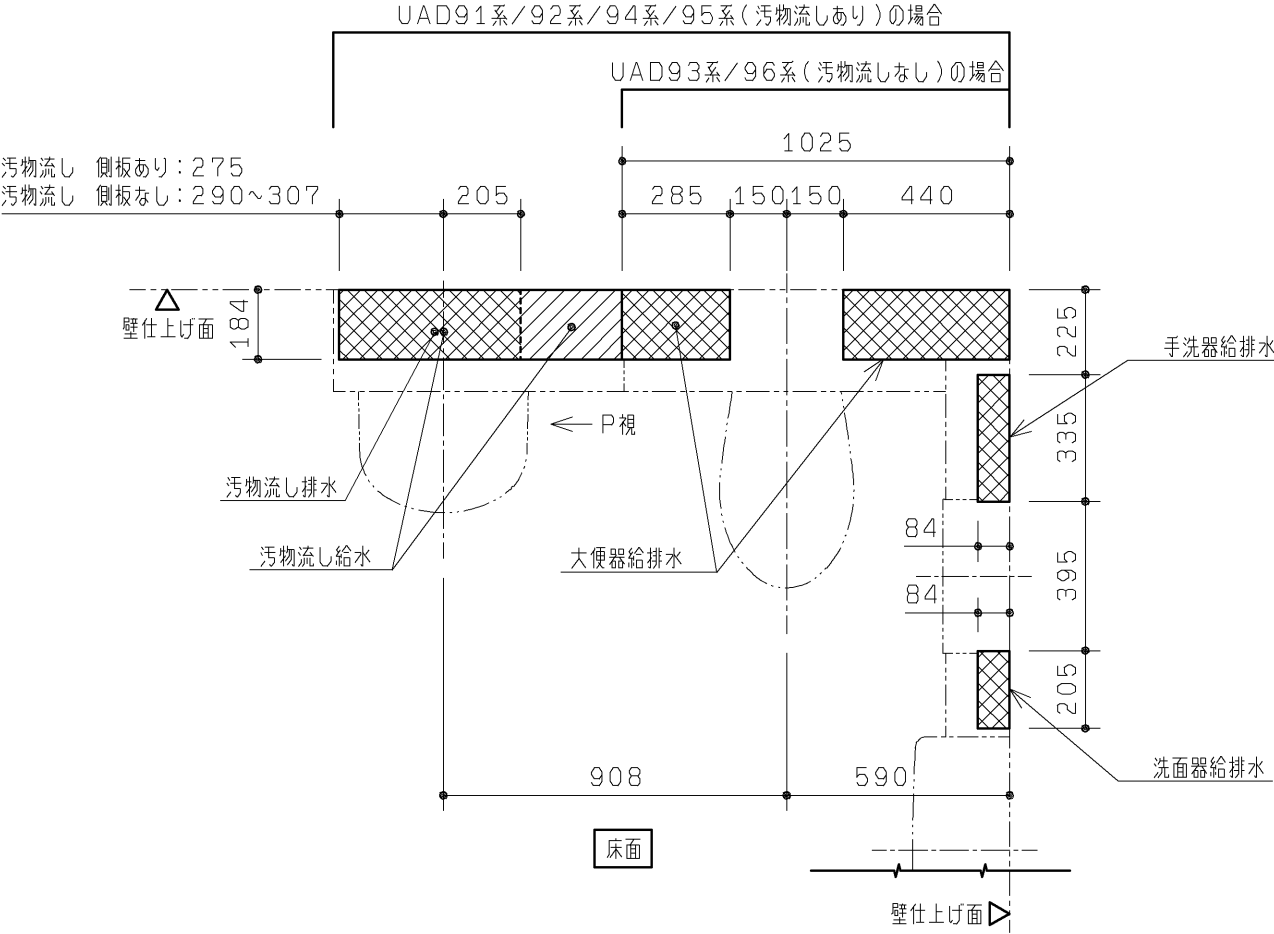
■事前配管情報



注: 給水・給湯は図に示す位置に末端RC1/2(4カ所)で準備してください。
注: VP75またはVU75排水管は順勾配1/100を、
VP40またはVU40排水管は順勾配1/50を確実に確保してください。
ライニング内に通気管を通すことができませんので、排水はそれぞれ各個抜きにて
準備してください。
注: 末端は必ず異種金属接続用継手を使用してください。
注: 配管は躯体壁などに確実に固定してください。
注: 給水最低必要水压0.05MPa(流動時)、最高水压0.75MPa(静止時)
注: 左図と異なる位置から配管を立ち上げる場合は、本図面7枚目に示す
「配管取り出し可能範囲」を参考にしてください。
また、寸法詳細及び配管の取り回しに関しては、本図面3枚目に示す「フレーム
詳細図」を参照の上、内蔵器具、フレームと干渉しないよう注意してください。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレバック 事前施工情報 (汚物流し・手洗器あり/右勝手/水道水/汚物流し電温なし)
製図 坪根	検図 坂岡 本	日付 12.12.25	尺度 1:20	品番 UAD94R1A1*N**/A2*N** UAD95R1A1*N**/A2*N**
備考 全7枚中の6枚目				図番 H-UAD94R1A1=N(3)

生産中止図面
2016/04
配管取り出し可能範囲



◆本図はフレームや内蔵物に配管外形が干渉せずに取り出せる、床面・壁面の範囲を示します。
図に示す範囲以外は配管が取り出せませんので、注意してください。

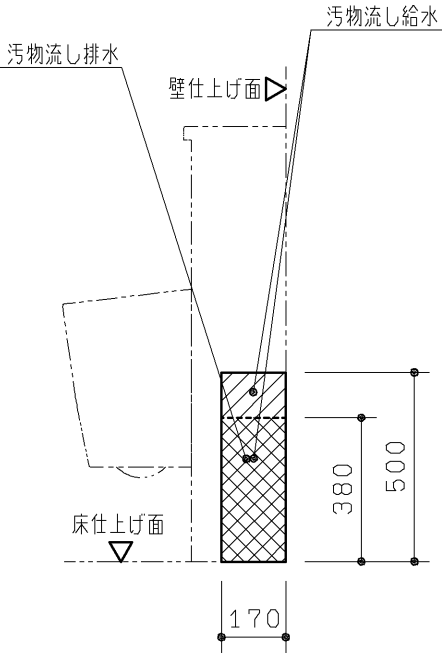
【給水管】  : 給水管の外形寸法(保温含む)が納まる範囲を示します。

【排水管】  : 排水管の外形寸法が納まる範囲を示します。

※排水管は順勾配を確実に確保してください。
大便器・汚物流し: 1/100
洗面器・手洗器: 1/50

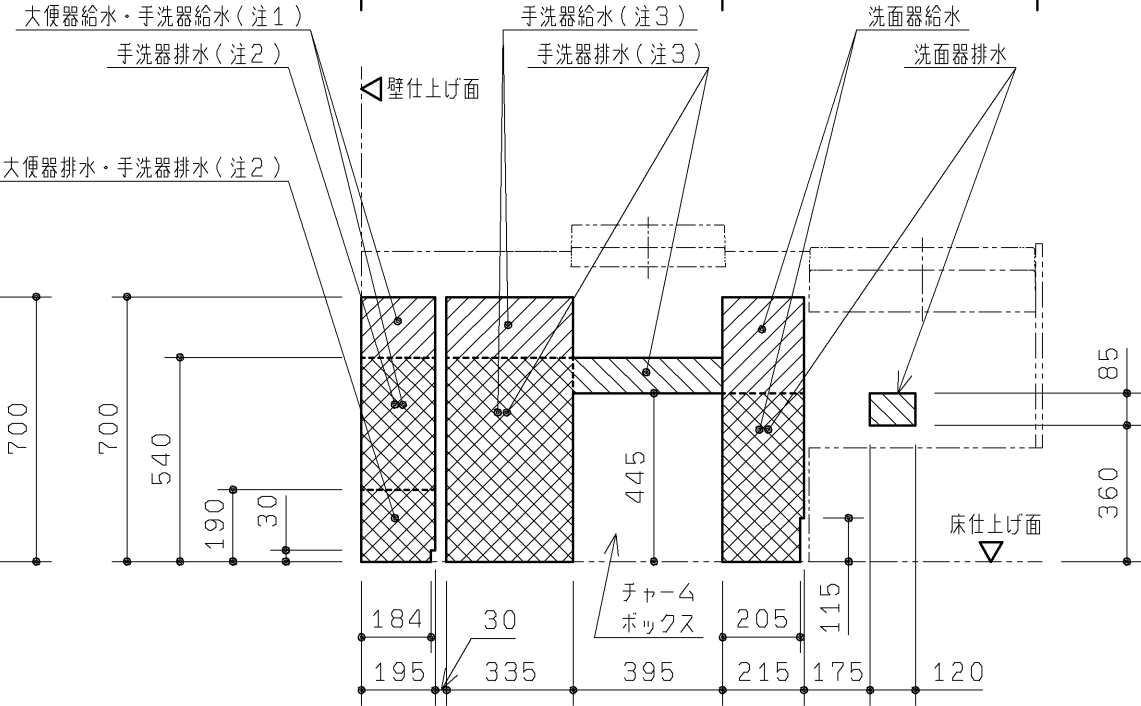
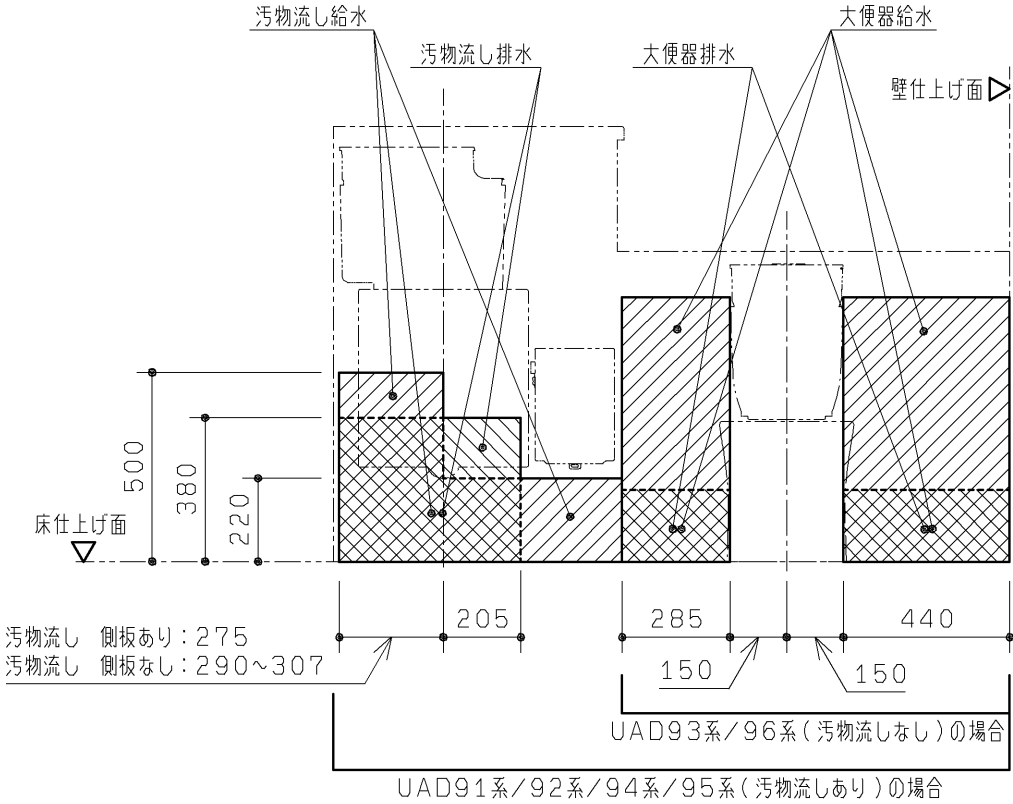
注1: 手洗器なしの場合は、大便器給水範囲になります。
注2: 手洗器なしの場合は、大便器排水範囲になります。
注3: 手洗器なしの場合は、洗面器給水範囲になります。

※大便器排水を真後ろに抜く場合は、HP82S(別途手配)を使用してください。



P 視図

UAD92系・UAD95系
(汚物流し側板なし)の場合



TOTO			第三角法	単位 mm	名称	コンパクト多機能トイレパック 配管取り出し可能範囲 (右勝手共通)	
製図	坪根	検図	坂岡	日付	尺度	品番	UAD9*R*A***** UAD9*R*B*****
備考			全7枚中の7枚目			図番	H-UAD9=R=A=== (4)